

# 令和3年度 政務活動費 内訳

会派名：政友クラブ

議員名 項目	藤崎 勇一				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	806,543				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料	50,280				
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	856,823				

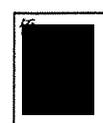


### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 藤崎勇一

<b>領 収 証</b>		No. 000758
藤崎勇一様		令和3年5月20日
金額	¥281507-	得 <input type="checkbox"/>
税抜金額	¥255,915	担 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
消費税額	¥25,592	現金
但	藤崎ゆいち 成田市議会レポートVOL.4 作成及び折込代として	小切手
上記の金額正に領収致しました		振込 <input checked="" type="checkbox"/>
		
<b>株式会社 エリート情報社</b>		
本 社 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10 TEL0476(22)4401 牛久支社 TEL029(872)6511 印刷出版局 TEL0476(24)7161 香取支社 TEL0478(55)8621		

<b>領 収 証</b>		No. 000757
藤崎勇一様		令和3年9月21日
金額	¥262488-	得 <input type="checkbox"/>
税抜金額	¥238,625	担 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
消費税額	¥23,863	現金
但	藤崎ゆいち 成田市議会レポート臨時号 作成及び折込代として	小切手
上記の金額正に領収致しました		振込 <input checked="" type="checkbox"/>
		
<b>株式会社 エリート情報社</b>		
本 社 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10 TEL0476(22)4401 牛久支社 TEL029(872)6511 印刷出版局 TEL0476(24)7161 香取支社 TEL0478(55)8621		

(様式3)

### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

お客様コードNo. XXXXXXXXXX  
286-0843  
千葉県成田市下福田120番地2

藤崎 勇一様

TEL 0476-85-8811

### 納品書

令和 3 年 5 月 15 日

伝票No. 447

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫  
印刷出版局 〒286-0134千葉県成田市東和田415-10  
TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091  
お振込先 XXXXXXXXXX

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL.4	18,150	枚	10.30	186,945	210428004
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL.4 折込	18,150	枚	3.80	68,970	
課税対象額 摘要	255,915 (消費税合計 25,592)		合 計	25,592 281,507	

2

お客様コードNo. XXXXXXXXXX  
286-0843  
千葉県成田市下福田120番地2

藤崎 勇一様

TEL 0476-85-8811

### 納品書

令和 3 年 9 月 9 日

伝票No. 31

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫  
印刷出版局 〒286-0134千葉県成田市東和田415-10  
TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091  
お振込先 XXXXXXXXXX

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

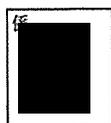
商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
藤崎ゆういち 成田市議会レポート臨時号	13,500	枚	14.50	195,750	210913001
藤崎ゆういち 成田市議会レポート臨時号 折込	8,750	枚	4.90	42,875	210913002
課税対象額 摘要	238,625 (消費税合計 23,863)		合 計	23,863 262,488	

領収証有

### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 藤崎勇一

<b>領 収 証</b>		No. 000768
藤崎勇一様		令和4年 / 月20日
金額	¥262548-	得 <input type="checkbox"/>
税抜金額	¥238,680	担 <input type="checkbox"/>
消費税額	¥23,868	現金 <input type="checkbox"/>
但	藤崎ゆづいち 成田市議会レポートVOL.5 作成及び折込代として	小切手 <input type="checkbox"/>
上記の金額正に領収致しました		振込 <input checked="" type="checkbox"/>
		
<b>株式会社 エリート情報社</b>		
本 社 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10 TEL0476(22)4401 牛久支社 TEL029(872)6511 印刷出版局 TEL0476(24)7161 香取支社 TEL0478(55)8621		H26.1 3×50×20

(様式3)

### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

286-0843

千葉県成田市下福田120番地2

藤崎 勇一様

TEL 0476-85-8811

### 納品書

伝票No. 183

令和 4 年 1 月 8 日

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫  
印刷出版局 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10  
TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091  
お振込先 XXXXXXXXXX

担当者: XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL.5	15,300	部	11.80	180,540	211223002
藤崎ゆういち 成田市議会レポートVOL.5 折込	15,300	部	3.80	58,140	211223003
課税対象額	238,680 (消費税合計	23,868)	合 計	23,868	
摘 要				262,548	



成田市議会議員

# 藤崎ゆういち

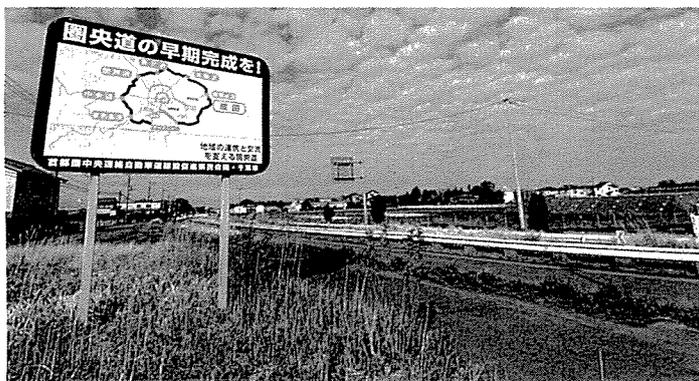
会派/政友クラブ 所属委員会/教育民生常任委員会・空港対策特別委員会副委員長・印旛利根川水防事務組合  
連絡先/〒286-0843 千葉県成田市下福田120番地2 TEL&FAX 0476-22-7199 発行/令和3年5月

圏央道インターチェンジ開通に伴う

## 大栄地域周辺の活性化につながる整備を!

新型コロナウイルスに感染された方々の一日も早い回復をお祈りするとともに、成田赤十字病院や国際医療福祉大学成田病院等において従事されている医療関係者の皆さまには、心より敬意と感謝を申し上げます。

私のスローガンである「今を変える Change now」のもと、成田市の未来へ夢を成功へと実現できるよう、令和3年3月議会にて、まちづくりと農業法人の設立について一般質問を行いました。



(仮称) 圏央道成田小見川鹿島港線インターチェンジ周辺

市道について、新たな土地利用に対応する道路として整備を推進していく。

なお、1月19日に県では、成田空港周辺を物流や農業面での規制緩和策などを盛り込んだ国家戦略特区に指定するよう国に提案しました。国家戦略特区の提案内容の一つには、成田空港周辺9市町のインターチェンジや空港ゲートなど交通の要衝周辺では、土地利用規制を緩和し物流施設などの整備を促進すると示されており、指定が実現された際は、さらなる土地利用の活性化が図られると期待されます。

本市といたしましては、この国家戦略特区の提案につきましても今後、県と共に取り組んでまいります。

### インターチェンジ等の整備と産業機能の誘導を

**問** 圏央道と(仮称) 県道成田小見川鹿島港線インターチェンジの現在の整備状況と周辺の活性化につながる産業機能の誘導について、成田市の見解は。

**答** 令和3年1月までの整備状況として、大栄ジャンクションから松尾横芝インターチェンジまでの区間については、用地の約9割が取得済みとなっており、工事も並行して進められている。令和2年度は、盛土工事、地盤改良工事、函渠工事などが随所で行われており、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジも含めて、令和6年度中の供用開始を目指している。

また、県道成田小見川鹿島港線の拡張計画の整備状況として、県では、圏央道インターチェンジとの連携や交通需要の増加に対応するため、県道横芝下総線から国道295号の4車線化を進めており、順次、工事に着手している。今後も目標年度での確実な完成に向けて、沿線6市町で組織する「横芝・神崎間首都圏中央連絡自動車道建設促進協議会」により、国をはじめとした関係機関に対して、引き続き要望活動を行っていく。

さらに、インターチェンジ周辺の活性化につながる産業機能の誘導については、本市では、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジ周辺において、周辺環境への影響を考慮しつつ、地域の特性を生かし、工場・物流などの産業機能や観光レクリエーション機能の形成を目的とした新たな土地利用を誘導する際には、県が策定した基本方針を踏まえ、検討していく。

そして、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジへのアクセスを強化する市道水の上新田線や十余三新田線の拡幅改良整備及び、地域間の交流を補完する市道吉岡前林線など、幹線

圏央道開通を踏まえた成田空港周辺への宿泊・商業施設の集積候補イメージ



現在、首都圏から空港へ通ずる主なルートは、東関東道から空港北部に向かうルートになるが、空港北部には、宿泊施設や大型商業施設が多く点在しているため、圏央道開通に伴い、空港東部の周辺には複数のインターチェンジが設置されることから、宿泊施設や商業等への活用が期待される

成田空港周辺9市町の国家戦略特区区域指定に向けた提案より抜粋

**要旨** (仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジと下総インターチェンジ周辺における、産業機能の誘導や適切な土地利用を図り、地域の活性化につなげていくためにも、県の支援を得ながら、より具体的な方針や計画を早急に策定していただきたい。



藤崎ゆういちホームページ

<https://fujisaki-yuichi.net/>



# 下総インターチェンジ、土屋駅の設置、農業法人の設立について質問!

## 下総インターチェンジ周辺地域の土地利用を!



下総インターチェンジ

**問** 下総インターチェンジ周辺の開発及び産業機能の誘導について、市の考えを改めて伺う。

**答** 下総インターチェンジ周辺地域においては、現在のところ民間事業者から土地利用などの相談はないが、県が策定した基本方針を踏まえ、新たに土地利用を図る際には、計画的で秩序ある土地利用となるよう、関係各課での情報共有を図り、県と連携し、産業の受け皿づくりについて検討していく。

なお、本市では、インターチェンジの設置効果を高め、都市間の連携を強化するため、千葉県道路整備プログラムによる県道成田下総線を延伸し、神崎町へと連絡する市道成田神崎線の整備を推進している。

**要望** 下総インターチェンジ周辺は農地も多く、土地利用には制限が多いため、産業機能の誘導や適切な土地利用を図っていくためにも、より具体的な方針、あるいは計画を早急に策定すべきである。

## 土屋駅設置の実現に向けて!

**問** 土屋駅の設置に向けて、令和2年度に実施した需要調査の概要・結果、そして課題解決に向けた今後の取り組みについて伺う。

**答** 令和2年度に土屋駅の利用者などの将来予測を行う「新駅設置需要予測調査」を本市単独で実施した。調査の進捗状況としては、成田空港のさらなる機能強化や駅利用者の増加に繋がる周辺の開発計画などを加味しながら、慎重に内容を精査している段階である。調査結果については改めて報告させていただきたい。

また、課題解決に向けた今後の取り組みについては、空港と地域を結ぶ交通拠点としての土屋駅の役割が今後さらに重要なものになると認識していることから、「新駅設置需要予測調査」の結果を踏まえ、新駅の設置に向けた課題の整理や解決方法などを検討していく。

**要望** 土屋駅の設置については、空港建設当時の経緯や、多くの市民からの熱い思いに応えられるよう、需要予測調査結果を踏まえ、スピード感を持って課題解決に向けて取り組んでいただきたい。

## 遊休農地の発生防止と解消のために!

**問** 成田市農業委員会からの意見書の提言でもあるように、遊休農地の発生防止及び解消のため、市・農業協同組合・成田国際空港株式会社等を核とした農業法人の設立について、改めて市の考えを伺う。

**答** 本市の方針として、高齢や居住地が農地から離れているなど、様々な理由により農地を適正に管理できない方々については、農地の賃貸借契約などを取り扱う農地中間管理事業の活用を案内している。また、地域における力強い農業を实践するプランである「人・農地プラン」の策定を推進することで遊休農地の発生防止・解消を図っている。本市としては、移転対象地域においても、まずは、農業者の皆様のご意向を把握し、農地中間管理事業の利用促進及び「人・農地プラン」の策定を重点的に行うことにより、遊休農地の発生防止・解消を図ることとし、農業法人の設立については、先進市の状況を調査・研究していく。

**要望** 農業法人の設立については、調査・研究していくということだが、庁内や農業関係機関等も含めて、設立のための勉強会を立ち上げることも検討していただきたい。また、市においては、農政全般について必要な調査、審議をするため、市長の諮問機関として成田市農政推進協議会が置かれている。こうした組織を是非とも活用して検討を進めていただきたい。

## 印旛利根川水防事務組合 水防組合議会定例会に出席

2月4日栄町消防本部で開催された、令和3年印旛利根川水防事務組合議会定例会に、組合議員として出席してきました。以下の4つの議案について全て認定、承認・可決されました。

1. 令和元年度印旛利根川水防事務組合一般会計歳出決算について
2. 令和2年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算について
3. 令和3年度印旛利根川水防事務組合構成市町村の分賦課金負担割合について
4. 令和3年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算

### 印旛利根川水防事務組合とは?

印旛利根川水防事務組合は、6市2町(成田市・佐倉市・栄町・白井市・酒々井町・八千代市・四街道市・印西市)で構成している一部事務組合です。印西市竹袋地先から栄町矢口地先までの10k941m45cmにおける区間で、毎年水防演習などの訓練を実施しながら水災防御にあたっています。



水防訓練

# 成田市議会議員

# 藤崎ゆういち

全派/政友クラブ  
所属委員会/特別委員会  
空港対策・機能強化等推進特別委員会委員長  
広域広域委員会  
印旛利根川水防事務組合  
連絡先/〒286-0943 千葉県成田市下福田120番地2  
TEL&FAX 0476-22-7199

発行/令和3年9月

## 誰もが安心して住み続けられる地域づくりを目指して

初秋の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、益々ご日頃より藤崎ゆういちの議員活動に対し、ご理解、ご声援を賜り誠にありがとうございます。平成31年4月21日の成田市議会議員選挙で初当選させていただいてから、早いもので2年が過ぎました。

この間、市民の皆様よりいただいたご意見やご相談をもとに、まちづくり・教育・農業振興・空港対策・高齢者対策・消防など、さまざまテーマで一一般質問や各委員会等で質問をさせていただきます。

教育民生常任委員会におきましては、学校・福祉について調査・研究を行い、特に高齢者の買い物弱者対策や、成年後見センターの設置等について提案させていただきました。具体的な政策への実現化がございません。空港運営特別委員会では副委員長として、議会運営の一翼を担う機会をいただきました。

会派の政友クラブでは副幹事長として、市のプロフィール  
●昭和31年5月成田市下福田に生まれる。現在65歳。  
●成田小学校、成田中学校、成田高等学校を卒業。  
●成田市役所に40年間勤務。農政課、教育委員会総務課、教育計画課、社会教育課、工務課、企画課、秘書課長、環境部長、空港部長を歴任。  
●成田市職労組合では、青年婦人部長、文化部長、委員長を歴任。  
●平成31年4月の成田市議会議員選挙に立候補し、初当選。前教育民生常任委員会委員。前空港対策特別委員会副委員長。前成田市議員回幹事。  
●その他、成田市消防団第3分団第4期部長、人生青年回団長、八生小学校PTA会長を歴任。  
●現在は、成田北部土地改良区総代、成田アマチュアゴルフ協会理事、印旛利根川水防事務組合副委員長。

令和3年9月吉日



中高年生の小泉市長と成田市の未来について意見を交わす藤崎ゆういち

QRコード

ホームページ <https://fujisaki-yuichi.net/>

藤崎ゆういち

候補

家族：母、妻の3人家族 子供2人、孫3人  
趣味：少林寺拳法(四段)、ゴルフ、書道  
好きな言葉：半ばは自己の幸せを 半ばは他人の幸せを

# 藤崎ゆういち初登場!

## 高齢者等の買い物弱者に対する支援策を

食料品や日用品などの買い物に不便や苦勞を感じている高齢者等の買い物弱者に対し、移動販売車による販売販売は、移動距離も短く、一費に多くの品物を買う必要がないことに加え、対面販売であるため、高齢者の保守や支援にもつながるなど、行政目的にも寄与すると思う。高齢者等の買い物弱者に対する成田市の現状と支援策について伺う。

**問** 買い物に困っている高齢者等への支援策としては、外出支援として現行実証実験中であるオンデマンド交通のほか、社会福祉協議会が実施している成田おたすけ隊やシルバー人材センターなどが行う買い物支援サービスがあることから、サービスが定型的に活用されるよう利用促進を図っていく。また、移動販売車による定期的な販売販売については、すでに栄町やスパーが豊住地区等で取り組んでおり、近隣市町においても、行政と事業者が協定を締結し、販売販売とあわせて地域の高齢者の保守体制を構築している事例もあるため、今後の検討事項としたい。

## 成田空港の更なる機能強化

**問** 移転法に基づく移転対象となる住民へ具体的な期日が示されていないが、詳しいスケジュール、具体的な条件提示や今後の市の対応は、また、集落のほとんどが移転対象となる区等以外となる住民間で対象外となる区等との問題について成田市の考えを伺う。

**答** これら機能強化のスケジュールは、騒音地域住民、とりわけ移転対象となる方々の今後の生活にかかわる問題であり、また成田空港騒音対策協議会協議会からは、昨年12月と本年1月で2度にわたる意見交換を通じて、さらなる機能強化に係るスケジュールの明確化などに関して強い要望をいただいた。成田市では、できるだけ早期にこれらのスケジュールについて示していただければ、関係機関に求めていく。次に、集落のほとんどが移転対象となる区等で具体的に対象外となる住民への対応については、重要し課題として認識しており、引き続き、緊密な話し合い関係機関と連携し、課題解決に向け全力で取り組んでいく。

## 航空機の騒音対策

**問** 内窓設置工事の対象区域については、集落への配慮を踏まえ、防止地区と合間地域だけでなく、その外側の第1種区域も内窓設置区域とするべきであると考えますが、成田市の見解は。

**答** 騒音地域にお住まいの皆様からは、内窓設置区域を騒音防止の第1種区域まで拡大してもらいたいといった意見が寄せられている。成田空港騒音対策協議会からも要望が提出され、本年2月の四者協議会において、私から騒音対策の要望として、内窓設置区域の拡大などについて発言した。市では、騒音地域にお住まいの皆様のご生活環境の改善の促進に向け、関係機関と協議し、内窓設置区域を第1種区域まで拡大できるように取り組んでいく。

## 隣接区域の見直し

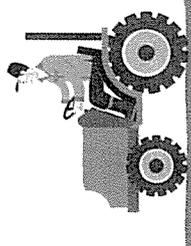
**問** 新たな騒音法第1種区域の告示に伴い、隣接区域も見直しが必要であり、さらに本来にはB滑走路の延伸、C滑走路の使用が行われることを前提として、これまでの隣接区域の対策をより充実させることも検討していくべきではないか。

**答** 現在行われている騒音対策において、騒音法第1種区域の基準値に満たない区域のうち、隣接区域については、共生財団による法律の枠を超えたさまざまな事業が実施されている。今後、B滑走路側では第1種区域が拡大することから、現在、隣接区域の拡大について、国、千葉県、成田国際空港株式会社、成田市を含めた関係5市町の業務担当者による3者協議会を開催し、検討を行っている。また、隣接区域の事業については、サッシのガラスを3ミリ厚のものから5ミリ厚のものに交換する工事となっているため、隣接区域にお住まいの皆様からは、第1種区域と同様の対策に格上げをしてほしいとのご意見をいただいております。また、第1種区域が拡大しない地域の隣接区域においても、地域住民の生活環境の保全のため、サッシの部品の交換をはじめとする工事内容の拡充や、助成対象となる家屋の基準値を見直し、対策範囲を広げるなどについて関係機関と協議している。

## 農業機械施設等の導入に対する支援の充実を

**問** 県内でも有数の農業地帯として発展してきた成田市の農業のこれからを懸念している。成田市の農業を取り巻く課題に具体的にどのような政策をもって対応していくのかを成田市の農業出稼等の状況なども含めて伺う。成田市の農業関連予算は、昭和50年代後半や市町村合併前後と比較して概ねどの程度とどまっていますか。さらに農地集積化に伴う、機械補助に對する要件の緩和と補助金の増額を要望する。

**答** 成田市の農業関連予算は昭和50年代後半、平成17年度の市町村合併前から現在に至るまで概ね、約10億円前後を推移している。成田市の農業出稼(平成29年市町村別農業出稼)は、全国32位(県内2位)、米(県内4位)であるが、農業を取り巻く現状は、後継者不足や高齢化が非常に深刻な状況が続いている。成田市の農業の健全な発展のために、農業者の方々の意見に目を向け、市の各種補助事業に加え、県・国の補助事業を有効活用することにより、さらなる支援の充実に努めていく。



「会を繋げる」 藤崎ゆういち Words that change now

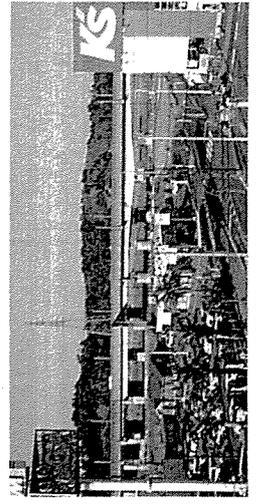
**「志を立てることから、全ては始まる」/吉田松陰**  
幕末の指導者吉田松陰は「夢なき者に理想なき、理想なき者に計画なき、計画なき者に実行なき、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。計画なき者に成功なし。理想なき者の皆さんの笑顔があふれる故郷」を夢に描き、地盤を変え(発展させる)取り組みを行います。

# 藤崎ゆういち

会派・改進黨  
所属委員全 / 教育民生常任委員会・空港対策特別委員会副委員長・印旛川・堀川水防事務連絡  
連絡先 / 〒286-0843 千葉県成田市下福田120番地2 TEL.&FAX 0476-85-8811 発行 / 令和2年3月

## 土屋駅の実現に向けて動き出す!

藤崎第一の掲げるスローガン“今を変えろ”を実践すべく、公約の「今住んでいる人が幸せに暮らし、だれもが安心して住み続けられる地域づくり」のため、令和元年12月議会で、まちづくりと農業問題について一般質問を行いました。



土屋駅設置を前提に整備された交通広場

### 土屋駅の実現に向けての需要予測調査

鉄道事業者の協力を得られず実施できなかった土屋駅の実現の課題解決に向け計画した需要予測調査について、今後の市の考え方を伺う。

成田スカイアクセスの開業に合わせ、成田市では土屋駅および現在の成田湯川駅である成田ニュータウン北駅の二つの駅について要望を行ったが、収支採算性等の観点から、成田ニュータウン北駅のみが設置とされた。

しかしながら、空港建設当時からの経緯や、市民の皆さまからの要望の下、引き続き土屋駅の設置に向けて取り組んできた。

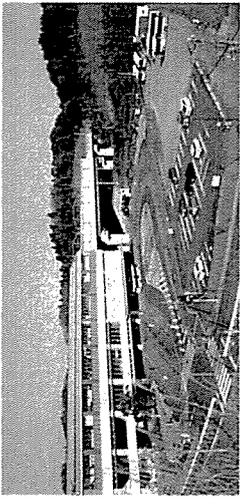
土屋駅の設置について都市計画マスタープランでは、土屋駅周辺を空港と一体となった地域づくりを進めるエリアとして位置付け、商業機能を担う中核的な拠点として、商業や業務機能など都市機能の充実を図る上で、大きな意義があるものと考えている。さらに、本市にとつて最大の地方創生である成田空港の更なる機能強化に伴い、今後、年間発着回数が50万回に拡大されるなど、成田新高速鉄道の事業化検討時の状況と比べ、本市を取り巻く社会経済情勢が大きく変貌を遂げようとしており、空港と地域を結び交通拠点としての土屋駅の役割がますます重要なものになると認識している。このようなことから、新駅実現の課題解決等に向けて需要予測調査について、本市単独で実施することを検討したい。

### 土屋駅設置の要望

成田市のまちづくりにおいて、土屋駅設置を実現することは大きな前進になると考えています。平成14年度に実施した調査で、土屋駅が設置された場合の平成22年度の利用者数は1日当たり2,958人の想定であり、現在の日30,000人、年間利用者1,000万人以上の利用客があり、調査の前提条件自体が変わってきています。そこで改めて問われる、土屋駅設置の見解としましては、

- ① 空港と地域を結び交通拠点としての土屋駅の役割がますます重要なものになる
- ② 観光都市成田の顔でもある成田山新勝寺・門前町の駅としての役割を持つ
- ③ 市街地の中央、寺台、土屋、美郷台等の住宅地に至近の駅となり、また中郷、久住、豊住、八生、下総、大栄等の地区の住民が利用する駅として、至便の役割を担う
- ④ 成田空港圏の自治体、北総・東総の市町村等の便益に供する役割を持つ
- ⑤ 騒音地域の土地利用・地域振興に貢献的役割を果たす駅になる

と考えられ、ますます重要な役割を担うことになってきます。土屋駅を実現するためには、鉄道事業者の協力はもとより、事業負担の在り方等多くの課題があると思いますが、成田空港の更なる機能強化も実現の段階に入り、本市を取り巻く状況は大きく変化してきていますので、成田国際空港株式会社、千葉県など関係機関と連携を密にして、スピード感をもって取り組んでいただきたい。



成田山新勝寺

## まちづくり、台風被害について質問!

下金山地区、神崎地区、山口地区、松崎地区のまちづくり  
土屋周辺の市街化調整区域である下金山地区、神崎地区、また、成田湯川駅周辺の市街化調整区域である山口地区、松崎地区のまちづくりの市の考え方は。

下金山地区と神崎地区は市街化調整区域なので、原則的に開発行為や建築行為が制限されており、新たな大規模開発の予定はないが、市街化区域に隣接し、集落が連続するなどの一定条件を満たす地域においては、地区計画制度の活用により既存の集落や周辺の環境などに配慮したまちづくりを行うことで、適切な土地利用が図られるものと考えている。

山口地区、松崎地区のまちづくりの考え方は、都市計画マスタープランでは、成田湯川駅周辺を生活拠点として位置付け、駅前側の市街化区域内では、新たな生活需要に応じた集客住宅の誘導を進めるとともに、駅周辺を生活環境、医療・福祉施設、公共施設、公園などの立地の誘導を図ることとしている。また、駅北側の市街化調整区域についても、駅と周辺の交通ネットワークの充実が進む中で、今後、地元の意向を踏まえた新たな住宅地の開発が計画された際には、良好な市街地が形成されるよう支援していく。併せて、成田圏内食バイパスの沿道においては、地区計画制度の活用により、工場や物流施設、店舗などの生活利便施設の立地を誘導することで、産業集積の形成を促進していく。

### 下総松崎駅の周辺のまちづくり

下総松崎駅周辺の活性化と利用者の増加を図る目的にどのような事業を展開されたのかを含めて、下総松崎駅の周辺をまちづくりを伺う。

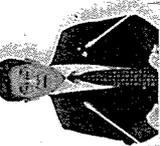
令和3年には成田線開業120周年を迎えることから、現在、記念式典や下総松崎駅周辺のウォーキングイベントの開催に向けて関係自治体および関係機関と協議している。

また、成田線利用者の利便性や快適性の向上を図るため、JR東日本における夕方から夜間の品川発、上野東京ライン経由成田行きが3本から6本に拡大されるとともに、本年3月には、我孫子駅における常磐線から成田方面への夜間下り列車2本の乗り継ぎ時間が改善され、利便性の向上が図られた。今後も、成田線の活性化に向けて沿線自治体や関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。

下総松崎駅周辺のまちづくりは、都市計画マスタープランでは、下総松崎駅周辺を生活拠点として位置付け、地区計画制度の活用などにより、住居や生活利便施設の立地を誘導し、駅周辺の活性化に努めることとしている。地区計画制度の周知に努めながら、良好なまちづくりのための支援していく。

### 農業用施設被害に対する支援の拡充

台風15号の強風被害、台風19号による雹害被害、また台風21号の影響による大雨での河川や内水氾濫など、千葉県に大きな被害をもたらした。本市では、特に台風15号の強風による農業用施設、中でも農業用ビニールハウス等の被害が甚大であり、

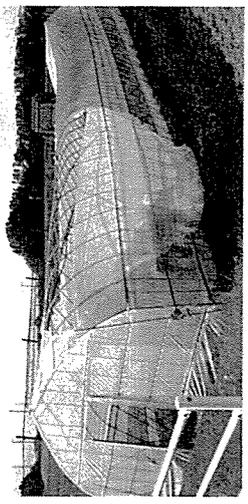


再建に向け資材の手配がつかない、水桶の青色のめどが立たない、ビニールの処分に関する多くの声がかかっている。また、度重なる台風の影響により、雹害意識を失い、被害を考へる声などもあり、農業全体への被害が大きく、深刻な状況となっている。一日も早く被害再建ができるように、被災者に寄り添った支援が必要であると考えるが、今回の台風等による農産物被害や農業用施設被害に対する支援の拡充について、市としてどのように取り組んでいくのか。

今回の台風等による農業用施設被害に対する支援の拡充については、台風15号により被災した農業用ハウスや農業用倉庫などの再建、修繕にかかる経費を補助の対象としている国の強い農業・担い手づくり総合支援交付金を活用した支援を行う予定である。

また、被害を受けた農業者が農業の再生産、または施設の復旧のために資金を必要とする場合、金融機関から低金利で融資を受けられるよう、利子補給を行うとともに、積立保証に係る保証料について補助を行う、農業制度資金利子補給事業を実施しているところであり、台風により発生したビニールハウス等の災害廃棄物についても、処理についても、台風15号と同様の国の支援対策が予定されているので、今後、農業者の皆様に対し、制度の周知を行い、被害状況の把握に努めていく。

本市としては、農業者の皆様が一日も早く経営再建ができるように、そして引き続き意欲を持って農業に取り組んでもらうために、千葉県をはじめ、JAや農業関係者団体などと連携し、支援を行っていく。



被害にあった農業用ビニールハウス

### その他の質問

- JR成田線と成田新高速鉄道との交差部への新駅設置について
- 農地中間管理事業閉鎖法の一部改正に伴う対応について

コラム2 / 今を変えろのことば Words that change now

### 「変北こそ、機会之母である」／中内 功

タイエー創業者である中内功の言葉です。変化を恐れていては事業の成長も成功もない。「新しいものに果敢に取り組む者はチャンスは訪れる」ということを伝えた言葉です。  
藤崎第一は、成田国際空港の更なる機能強化が決定された今こそが変化のチャンスととらえ、土屋駅の実現に向け取り組んでいきます。

成田市議会議員

# 藤崎ゆういち

全県/政友クラブ 所属議員、教員厚生常任委員、空対空特別委員会委員、印旛利根川水防本部組合 連絡先/〒286-0843 千葉県成田市下宿田120番地2 TEL&FAX 0476-22-7199 飛行/令和2年10月

## 今こそ下総地域の活性化を!

新型コロナウイルスに感染された方々の一日も早い回復をお祈りするとともに、医療関係に従事されている方々には、心より敬意と感謝を申し上げます。  
今住んでいる人が幸せに暮らし、誰もが安心して住み続けられる地域づくりの実現に向け、令和2年9月議会にて、下総地域のまちづくりや成年後見制度、農業問題、そして消防団の充実強化について一般質問を行いました。



下総学舎

### 個性豊かで魅力あふれたまちづくりを

下総地域は、現在、人口減少、高齢化に拍響がかかっている。その対策として、生活拠点となる滑河駅周辺の生活利便性のさらなる向上をはかり住みや仕事をの底上げが急務である。また、圏央道開通により、成田国際空港や首都圏各地のアフセスの向上が図られたため、空港との近接性を生かした産業機能の誘導を進めることで、圏央道整備の波及効果や地域の活性化につなげられる可能性が高まってきた。これらのことを踏まえ、下総地域のまちづくりについて考えを伺う。

平成26年1月に市民を対象に実施した「持続可能なまちづくりアンケート調査」では、「安心して長生きできる医療・福祉が充実したまち」、「公共交通機関や交通インフラが整備された便利なまち」などを望む声が多く寄せられた。

これを受け、平成29年3月に策定した都市計画マスタープランでは、「空港と共生し、豊かな自然と歴史が調和する、活気あるまち」を本地域の基本理念とし、地域住民の生活利便性の向上や、公共交通ネットワークの維持・充実を図ることで、持続的発展につながる機能的なまちづくりを目標としている。

また、滑河駅周辺地域では、住居の生活利便性の向上に資する機能的維持・整備を図るとともに、地域コミュニティの維持や集落の活性化に努めている。  
さらに、圏央道の整備による下総インターチェンジの立地を生かし、周辺への産業機能の誘導と適切な土地利用を推進するとともに、歴史的資源や自然資源を生かした観光やレクリエーション活動の場として活用していく。具体的な取り組みとして、既存の下総歴史民俗資料館と連携し、旧滑河小学校を文化財の保存展示施設として、旧高岡小学校を文化財の保存施設として利活用し、文化財の拠点地域とすることで地域の文化振興



### 空対空特別委員会

副委員長の藤崎ゆういちが委員長とともに、6月25日に国土交通省、6月26日に千葉県庁と成田国際空港株式会社を訪問し、要望書を提出しました。成田空港に係る新型コロナウイルス感染症への対応が図られ、緊急対策、地域振興とともにもさらなる施設強化が着実に進められるよう求めました。

そのほかの取り組みとして、旧木本小学校を賑わい普通所施設に、旧小淵門小学校を野球場などにすることで福祉の向上や地域経済の活性化を図っている。  
なお、本年4月に「航空機騒音障害防止地区」及び、「航空機騒音障害防止特別地区」に指定された地域の土地利用については、地域の皆様と関係機関の意見を向いながら検討していく。

今後も、下総地域の持続的発展につながるよう、駅やインターチェンジなどのポテンシャルを生かした機能的なまちづくりを目指していく。

県で進めている「高速度道路インターチェンジ等を生かした多様な産業の受け皿づくりを進めるための計画的な土地利用の促進に係る基本方針」の策定については、今秋までに確定し、県庁内に一括相談窓口等を策定すると向っている。是非、事業化の可能性について検討していただきたい。まちづくりに関しては、各担当課や担当部だけでできることではないため、全庁横断的なチームを作るなどして、下総地域のまちづくりについて、さらに取り組んでいただきたい。

### 空対空特別委員会

#### 国、県、NAAに要望書を提出

副委員長の藤崎ゆういちが委員長とともに、6月25日に国土交通省、6月26日に千葉県庁と成田国際空港株式会社を訪問し、要望書を提出しました。成田空港に係る新型コロナウイルス感染症への対応が図られ、緊急対策、地域振興とともにもさらなる施設強化が着実に進められるよう求めました。

#### 要望事項

1. 成田国際空港株式会社への支援
2. 成田国際空港における感染症対策の強化を図るとともに、感染症に基づく措置を周知徹底し、国際線の受け入れに万全を期すること
3. 雇用の場の確保や地域経済活性化策など空港関連企業への支援

国土交通省にて

## 成田市議会 令和2年9月定例会・一般質問 成年後見制度、農業問題、消防団の充実強化 について質問!

### 成年後見支援センター設置に向けて!

現在の市における成年後見制度の相談窓口体制、成年後見制度の利用促進に向けた体制整備について市の考えを伺う。

相談窓口体制については、本市の担当課の窓口のほか、認知症高齢者に関する相談は、地域包括支援センター、知的・精神障がいに関する相談は、障がい者相談センターにおいて、制度の内容や家庭裁判所への申立て手続き方法を案内している。また、申立て手続きを完了する段階がない場合は、親族に代わって市長による申立て手続きを行っている。  
利用促進に向けた体制整備については、今後、さらに高齢化が進むことが見込まれる一方で、成年後見制度の内容や必要性の周知が十分ではないことを踏まえ、制度に関する広報や後見人への支援などを行う「成年後見支援センター」の設置に向けて、準備を進めていく。来年度、成年後見制度に関する有識者や認知症高齢者、障がいを持つ人の当事者団体などが参加する検討会を開催し、本市の実情にあった「成年後見支援センター」のあり方について協議していく。

成年後見制度の利用促進については、関係機関との連携が欠かせない。検討会の際には本市の実情にあった体制整備について十分に議論していただきたい。成年後見制度を必要とする人が急増する時代は、すぐさまで来ている。スピード感をもって体制整備を進めていただきたい。

### 農業を次世代に引き継ぐために!

令和2年2月10日に市農業委員会会長から市長に「成田市農地等利用最適化推進施策」に関する意見書が提出された。農業委員会法の改正後、初めて市に提出された意見書である。この意見書を踏まえ、今後の市の取り組み、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進、そして、機軸施設の導入整備等の助成の要件についてそれぞれの考え方を伺う。

農地等利用最適化推進施策の企画立案などにあたり、提出された意見書の内容を十分に踏まえ、本市の農業の発展のため参考とし、反映していきたい。  
次に、遊休農地の発生防止・解消については、認定農業者の平均年齢や、新規就農者のデータからも高齢化や後継者不足が見受けられ、農地の維持管理が難しくなっている。本市では、地域ぐるみで農地の適切な保全管理を行う共同活動に対し、多面的機軸受払交付金による支援を行い、担い手農家の負担を減らすことで農地集積を図ってきた。地域ぐるみの共同活動の推進と「人・農地プラン」の推進により、遊休農地の発生防止・解消につなげる。

次に、新規参入の促進について、本市では、農業のイメージアップを図る取り組みを行っている。市農業青年会議所と連携し、農業



稲刈りに使われるトラクター

また、消防団員が安全かつ機能的に活動できるための装備の充実や若い世代が加入しやすい環境づくりなど引き続き消防団の充実強化に取り組んでいく。  
また、消防団員が安全かつ機能的に活動できるための装備の充実や若い世代が加入しやすい環境づくりなど引き続き消防団の充実強化に取り組んでいく。



に対する関心を高め、地産地消を進めることを目的として、農業体験などの各種イベントを実施している。また、新たに農業経営者を開始された人や就農希望者に対し、研修先の紹介や資金による支援など情報を提供していく。今後、県や農業関係団体と連携し、就農しやすい環境を整えていく。

次に、機軸施設の導入整備等の助成の要件について、本市では、農業用機軸購入時の補助事業として、圏央振興対策推進事業と集団農用機軸施設整備事業を実施している。両事業とも一定の面積以上を耕作していることが補助の要件となっている。また、大規模な機軸や施設整備などは、国や県の事業を活用し、整備に係る補助の上乗せを行っている。制度の周知及び意向把握に努め、多くの人が活用できるよう支援していく。

今後、大規模農家はもろろんのこと、農業委員会からの意見書にもあるとおり、農業従事者の高齢化、担い手不足がさらに進んでいく中で担い手対策として、中小規模の家族農業経営者に対する支援が必要になってくる。  
農業者にとってより活用しやすく、補助の裾野が広がるよう、機軸補助に対する要件の緩和と補助金の増額を再度要望する。

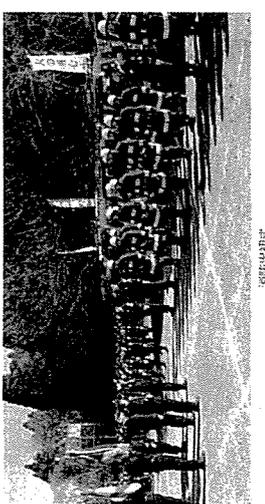
### 消防団員の減少に歯止めを!

消防団員は減少傾向にあり、今後、少子高齢化や団員の若年化・マン化が更に進み、団員の確保はますます困難となることは確実である。そこで、機軸別消防団の導入を提案する。機軸別消防団は、団員の活動ができない団員が増えることを補完するため、消防隊・団員のO8や、学生、地元企業の従業員などが、その能力や事情に応じて特定の活動のみ参加する団員である。団員を確保し、消防団に充実強化していくため、機軸別消防団の導入について市の考えを伺う。

消防団の災害対応力を維持し、消防団員の負担を軽減するため、機軸別消防団の導入に向け、組織体制や関係機関の整備などについて検討していく。

また、消防団員が安全かつ機能的に活動できるための装備の充実や若い世代が加入しやすい環境づくりなど引き続き消防団の充実強化に取り組んでいく。

また、消防団員が安全かつ機能的に活動できるための装備の充実や若い世代が加入しやすい環境づくりなど引き続き消防団の充実強化に取り組んでいく。



消防出動

成田市議会議員

# 藤崎ゆういち

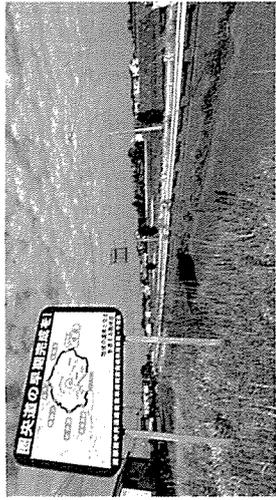
会長/政友クラブ 所属 委員長/教育民生常任委員長、空港対策特別委員長、成田利根川水防事務組合 副委員長 / 〒286-0843 千葉県成田市下福田1-20番地2 TEL&FAX 0476-22-7199 発行/令和3年5月

## 圏央道インターチェンジ開通に伴う

# 大栄地域周辺の活性化につながる整備を!

新型コロナウイルスに感染された方々の一日も早い回復をお祈りするとともに、成田赤十字病院や国際医療福祉大学成田病院等において従事されている医療関係者の皆さまには、心より敬意と感謝を申し上げます。

私のスローガンである「今を変えろ Change now!」のもと、成田市の未来へ夢を成功へと実現できるよう、令和3年3月議会にて、まちづくりと農業法人の設立について一般質問を行いました。



(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジ周辺

市道について、新たな土地利用に対応する道路として整備を推進していく。

なお、1月19日に県では、成田空港周辺を物流や農業面での規制緩和などを盛り込んだ国家戦略特区に指定するよう国に提案しました。国家戦略特区の提案内容の一つには、成田空港周辺9市町のインターチェンジや空港ゲートなど交通の要衝周辺では、土地利用規制を緩和し物流施設などの整備を促進すると示されており、指定が実現された際は、さらなる土地利用の活性化が図られると期待されます。

本市といたしましては、この国家戦略特区の提案につきましても今後、県と共に取り組んでまいります。

## インターチェンジ等の整備と産業機能の誘導を

圏央道と(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジの現在の整備状況と周辺の活性化につながる産業機能の誘導について、成田市の見解は、

令和3年1月までの整備状況として、大栄ジャンクションから松尾横芝インターチェンジまでの区間については、用地の約9割が取得済みとなっており、工事も並行して進められている。令和2年度は、盛土工事、地盤改良工事、函渠工事などが随所で行われており、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジも定めて、令和6年度中の供用開始を目指している。

また、圏央道成田小見川鹿島港線の拡張計画の整備状況として、県では、圏央道インターチェンジとの連携や交通需要の増加に対応するため、県道横芝下総線から国道295号の4車線化を進めており、順次、工事に着手している。今後毎年度の確かな完成に向けて、沿線6市町で組織する「横芝・神崎間首都圏中央連絡自動車道建設促進協議会」により、国をはじめとした関係機関に対して、引き続き要望活動を行っている。

さらに、インターチェンジ周辺の活性化につながる産業機能の誘導については、本市では、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジ周辺において、周辺環境への影響を考慮しつつ、地域の特性を生かし、工場・物流などの産業機能や観光レクリエーション機能の形成を目的とした新たな土地利用を誘導する際には、県が策定した基本方針を踏まえ、検討していく。

そして、(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジへのアクセスを強化する市道水の上野田線や十倉三新田線の拡幅改良整備及び、地域間の交通を補完する市道吉岡前林線など、幹線



現在、首都圏から空港へ通る主要ルートは、朝霞から空港北線に回すルートになるが、空港北線には、整備計画や大規模施設が多く存在しているため、圏央道開通に伴い、空港周辺の周辺に居住者のインターチェンジが設置されることから、圏央道開通や商業への活用が期待される。

(仮称)成田小見川鹿島港線インターチェンジと下総インターチェンジ周辺において、産業機能の誘導や適切な土地利用を図り、地域の活性化につなげていくために、県の支援を得ながら、より具体的な方針や計画を早期に策定していただきたい。

QR code and text: 藤崎ゆういちホームページ https://fujisaki-yuichi.net/

# 下総インターチェンジ、土屋駅の設置、農業法人の設立について質問!

## 下総インターチェンジ周辺地域の土地利用を!



下総インターチェンジ

下総インターチェンジ周辺の開発及び産業機能の誘導について、市の考えを改めて伺う。

下総インターチェンジ周辺地域においては、現在のところ民間事業者から土地利用などの相談はないが、県が策定した基本方針を踏まえ、新たに土地利用を図る際には、計画的かつ既存の土地利用となるよう、関係各課での情報共有を図り、県と連携し、産業の受け皿づくりについて検討していく。

なお、本市では、インターチェンジの設置効果を高め、都市間の連携を強化するため、千葉県道整備プログラムによる県道成田下総線を延伸し、神崎町へと連絡する市道成田神崎線の整備を推進している。

下総インターチェンジ周辺は農地も多く、土地利用には制限が多いため、産業機能の誘導や適切な土地利用を図っていくためにも、より具体的な方針、あるいは計画を早急に策定すべきである。

## 土屋駅設置の実現に向けて!

土屋駅の設置に向けて、令和2年度に実施した需要調査の概要・結果、そして課題解決に向けた今後の取り組みについて伺う。

令和2年度に土屋駅の利用者などの将来予測を行う「新駅設置需要予測調査」を本市単独で実施した。調査の進捗状況としては、成田空港のさらなる機能強化や駅利用者の増加に繋がる周辺の開発計画などを加味しながら、慎重に内容を精査している段階である。調査結果については改めて報告させていただきます。

また、課題解決に向けた今後の取り組みについては、空港と地域を結ぶ交通拠点としての土屋駅の役割が今後さらに重要なものになると認識していることから、「新駅設置需要予測調査」の結果を踏まえ、新駅の設置に向けた課題の整理や解決方法などを検討していく。

土屋駅の設置については、空港建設当時から経緯や、多くの市民からの熱い思いに込められるよう、需要予測調査結果を踏まえ、スピード感を持って課題解決に向けて取り組んでいただきたい。

## 遊休農地の発生防止と解消のために!

成田市農業委員会からの意見書の提言でもあるように、遊休農地の発生防止及び解消のため、市・農業協同組合・成田国際空港株式会社等を核とした農業法人の設立について、改めて市の考えを伺う。

本市の方針として、高齢や居住者が農地から離れているなど、様々な理由により農地を適正に管理できない方々については、農地の賃借借契約などを取り取り農地中間管理事業の活用を策定している。また、地域における力強い農業を実現するプランである「農地プラン」の策定を推進することで遊休農地の発生防止・解消を図っている。本市としては、移転対象地域においても、まず農業者の意向のご意向を把握し、農地中間管理事業の利用促進及び、農地プランの策定を重点的に行うことにより、遊休農地の発生防止・解消を図ることとし、農業法人の設立については、先進市の状況を調査・研究していく。

農業法人の設立については、調査・研究していくということだが、庁内や関係機関等も含めて、設立のための勉強会を立ち上げることが検討していきたい。また、市においては、農政全般について必要を調査・審議するため、市長の諮問機関として成田市農政推進協議会が置かれている。こうした組織を是非とも活用して検討を進めていただきたい。

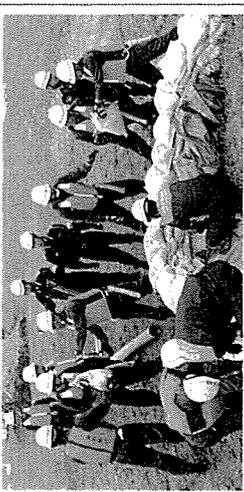
## 印藤利根川水防事務組合 水防組合議会定例会に出席

2月4日(水)水防本部で開催された、令和3年度印藤利根川水防事務組合議会定例会に、組合議員として出席しました。以下の4つの議案について全て承認、承認・可決されました。

1. 令和元年度印藤利根川水防事務組合一般会計補正予算について
2. 令和2年度印藤利根川水防事務組合一般会計補正予算について
3. 令和3年度印藤利根川水防事務組合一般会計補正予算について
4. 令和3年度印藤利根川水防事務組合一般会計予算

## 印藤利根川水防事務組合とは?

印藤利根川水防事務組合は、6市2町(成田市・佐倉市・栄町・白井市・酒々井町・八千代市・四街道市・印西市)で構成されている一部事務組合です。印西市竹笠地先から字町矢口地先までの10K941m45cmにおける区間で、毎年水防防溜などの訓練を実施しながら水災防御にあたっています。



水防訓練

成田市議会議員

# 藤崎ゆういち

会派/政友クラブ

所属委員会/総務常任委員会 空港対策・機能強化等推進特別委員会副委員長 広報広聴委員会 印旛利根川水防事務組合

連絡先/〒286-0843 千葉県成田市下福田120番地2 TEL&FAX 0476-22-7199 発行/令和4年1月



## 給食費無償化の実現へ！ —子育て世代への支援—

昨年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、成田市出身の2人の選手がメダル獲得の快挙を成し遂げました。新型コロナウイルスの感染者数が減少し日常生活が落ち着きを取り戻しつつありますが、新たな変異株オミクロン株が世界に広がっており、警戒を強める必要があると指摘されています。

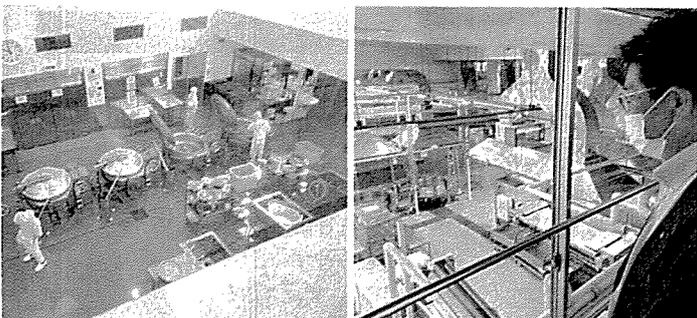
私の掲げるスローガン「今を変える Change now」を実践し、今住んでいる人が幸せに暮らし、だれもが安心して住み続けられる地域づくりの実現に向けて、令和3年9月議会にて、給食費の無償化と農業経営の安定を図るための米価下落対策等について一般質問を行いました。

### 給食費の無償化を含む負担軽減を

**問** 県内では、少子化対策や子育て支援の一環として給食費の無償化を含む負担軽減の動きが広がっている。給食費無償化に対する市の考えを問う。

**答** 県内の自治体における給食費無償化などの動きについては、子育て支援の充実、少子化対策、定住・転入の促進を目的とした方策の一つであると認識している。教育委員会では、今後、学校給食センター本所を再整備することや向台小学校、神宮寺小学校、下総みどり学園および大栄みらい学園の4カ所に、親子方式による共同調理場を整備する計画があるため、共同調理場の整備を優先して実施していきたい。給食費については、学校給食を提供するための経費のうち、施設費用や調理委託料、光熱水費などは市が負担するが、養育すべきお子さんが食べる食材費は、保護者の方に負担いただきたいと思います。なお、千葉県教育委員会では、県内での給食費無償化の実施状況を踏まえ、支援のあり方を検討することを表明しており、今後、国や県の支援策および他自治体の動向を注視していくとともに、調査・研究していく。

**要望** 子どもは、「家庭で育てる」から、「国や自治体で育てる」時代になってきたのではないかと。財政的に豊かといわれる本市においても、新たな事業に予算を振り向けるのは大変厳しいと思うが、給食費無償化の実現に向けて、市長にはご英断いただきたい。



11月8日に実施した給食センターの視察

### 農業経営の安定を図るため

**問** コロナ禍による米価下落への対策として、JA成田市とJAかとりより令和3年度経営所得安定対策における飼料用米等の補助金確保について要望書が提出されたが、この要望に対する市の対応は。また、稲作農家への新たな支援策について、市の考えを問う。



収穫を手伝う藤崎ゆういち

**答** 飼料用米等への転換については、主食用米と同等以上の収入が確保できるような支援策が重要であることから、国では、令和3年産米の需要に応じた生産対策等の推進にあたり、転換拡大に係る新たな上乗せ助成制度を創設している。また県では、飼料用米等拡大支援事業における助成単価の引き上げなど、飼料用米等の取り組みの定着や拡大を支援し、転換を推進している。飼料用米等の取り組みが大幅に増加したことに伴い、市独自の補助金が約6,800万円増加するが、稲作農家の経営の安定を図るため必要なものと考えており、本定例会に補正予算案として提案している。稲作農家に対する支援については、国や県の助成事業を積極的に活用するとともに、今後も引き続き農業経営の安定化を図っていく。

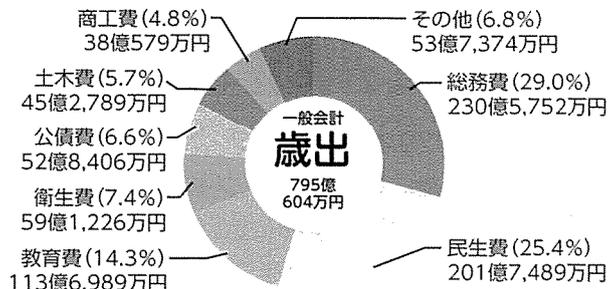
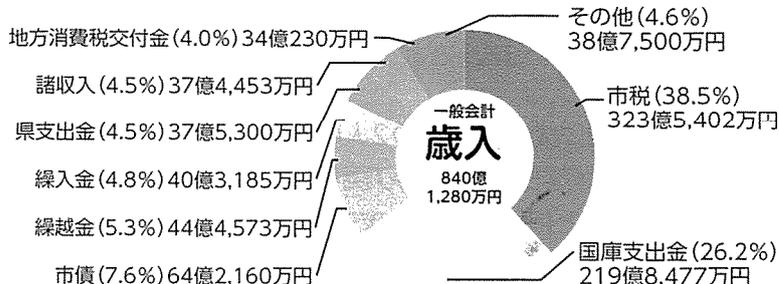
**要望** 飼料用米等の補助金単価確保は、令和4年度以降も引き続き継続して支援いただきたい。新たな支援策については、認定農業者等の担い手への支援はもちろん、コロナ禍においては小・中規模の農家への新たな支援策の検討が必要ではないかと思えます。農業離れがこれ以上進まず、農業が魅力ある産業となるよう、さらなる農業支援の強化を強く要望させていただく。



# 9月21日、22日、24日の3日間 決算特別委員として審査いたしました

市の家計簿ともいわれる決算は、皆さんの大切な税金が何のためにどのように使われているかを知るための重要な指標となります。決算特別委員会はその認定審査のために設置される極めて重要な委員会です。令和2年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が840億1,280万円、歳出が795億604万円でした。

## 令和2年度 成田市一般会計歳入歳出決算



### (仮称)土屋駅設置に向けて

**問** (仮称)土屋駅の設置需要予測結果および課題とその解決策について、市の考えを問う。

**答** 本調査において予測した(仮称)土屋駅の乗降客数は、1日当たり約3,800人であった。土屋駅の設置については、過去に収支採算性の観点などから、事業化がされなかった経緯があり、鉄道事業者の理解が得られない限り、事業の進展が見込めない状況である。利用者を増加させるには、周辺地域における夜間人口の増加が必要であり、今後も推移を見守っていききたい。

**要望** 空港建設当時からの経過や地元の土屋区をはじめ多くの市民の皆様からご要望をいただいていたことなどの経緯を踏まえ、設置に向けてスピード感を持って取り組んでほしい。

### がけ地整備費補助率アップの実現を

**問** がけ地整備費補助事業の実実施計画に対する予算額増加や不用額発生要因は。また、がけ地整備の相談後、実際に申請しないケースはどのくらいあるか。

**答** 予算額については、騒音地域3件、それ以外の地域3件の申請を見込んだ分と前年度繰越の3件を合計した8,223万円が最終予算額となっている。これに対し、令和2年度は、5件の申請があり、このうち1件が年度末の降雨の影響により繰越となったことから、年度内に工事が完了した4件と前年度繰越の3件を合計した7件分の交付金額である6,358万円が決算額となっている。不用額(1,115万円)については、6件の予定に対し、実際の申請件数が5件であったことが主な理由である。また、がけ地整備費補助事業は、工事費の2/3(上限750万円)を市が負担するというもので、1/3は個人が負担するため、相談の段階や工事費用を試算した段階で見合わせる方もいる。

**要望** がけ地整備は1,000万円以上の費用がかかる場合が多いため、個人負担は1/3でも300万円を超えることが多いので、工事費用を試算した段階で事業を断念せざるを得ない方が多いのではないかと。がけ地整備費補助事業は住民の生命を守る目的があるため、希望する全ての方々を実施できるよう、補助率のかさ上げを要望させていただく。

### 空港周辺対策事業基金を活用した地域振興策を

**問** 空港周辺対策事業基金の設立目的と積立金の内容は。

**答** 成田市空港周辺対策事業基金は、成田空港周辺の土地利用等を円滑に推進することを目的として昭和63年に設置された。また、成田空港のさらなる機能強化に伴う新たな騒音区域の設定により、集落のほとんどが移転対象となる区等において、一戸残しとなる住民への対策として交付された周辺対策交付金の特別交付金5,000万円と、基金利子6,124円が積立金の内容である。

**要望** 空港周辺対策事業基金はこれまで、成田新高速鉄道アクセス事業や久住パークゴルフ場の整備、近年では、成田空港周辺地域共生財団への出捐金のほか、騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業などに充当されている。今後の基金の活用についても機能強化の進展に合わせ、騒音地域からの要望等を踏まえながら、有効な地域振興策等を十分検討してほしい。



久住パークゴルフ場

### 決算特別委員会でのその他の質問等

- JR成田線利用者の利便性等向上に向けた要望内容とその回答
- 小・中学校教育用コンピュータ整備事業の予算額と決算額の差額理由

### コラム3 「今を変えることば」 Words that change now

「あなたがこの世で見たいと願う変化に、あなた自身になりなさい」／マハトマ・ガンジー  
 インドの宗教家、政治指導者のマハトマ・ガンジーの言葉です。周りの人や環境がどうなってほしいかではなく、自分がどうなりたかかを考えることの大切さを説いた言葉です。  
 藤崎ゆういち「いつまでも住みやすいまち」を願うだけでなく、行動を起こし、実現できるよう取り組んでいきます。



藤崎ゆういちホームページ  
<https://fujisaki-yuichi.net/>



# 8. 資料購入費 / ①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一



## 読売新聞 領収書

区域017 全戸0372 お問合せNo. [Redacted]

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3年 4月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		

◇左記の通り領収しました

合計 7,490円

領収日 3年 4月 26日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

営業時間 平日AM3時~PM8時・日祭AM3時~PM1時

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



### 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1 4 5 1

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017 全戸0373 お問合せNo. [Redacted]

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3年 5月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		

◇左記の通り領収しました

合計 7,490円

領収日 3年 5月 25日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

営業時間 平日AM3時~PM8時・日祭AM3時~PM1時

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



### 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1 4 5 1

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017 全戸0373 お問合せNo. [Redacted]

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3年 6月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		

◇左記の通り領収しました

合計 7,490円

領収日 3年 6月 28日

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

営業時間 平日AM3時~PM8時・日祭AM3時~PM1時

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



### 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1 4 5 1

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

# 8. 資料購入費 / ①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一

 **読売新聞 領収書** 区域017 全戸0373 お問合せNo 

お名前 **藤崎 勇一 様**

下福田120-2

TEL85-8811

3年 7月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
<b>合計</b>		<b>7,490円</b>

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
(8.0%対象 7,490円)  
絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 3年7月25日  
営業時間 平日AM3時~PM8時  
日祭AM3時~PM1時

 **読売センター成田**  
成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

 **読売新聞 領収書** 区域017 全戸0372 お問合せNo 

お名前 **藤崎 勇一 様**

下福田120-2

TEL85-8811

3年 8月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
<b>合計</b>		<b>7,490円</b>

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
(8.0%対象 7,490円)  
絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 3年8月25日  
営業時間 平日AM時~PM7時  
日祭AM9時~PM1時

 **読売センター成田**  
成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

 **読売新聞 領収書** 区域017 全戸0301 お問合せNo 

お名前 **藤崎 勇一 様**

下福田120-2

TEL85-8811

3年 9月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
<b>合計</b>		<b>7,490円</b>

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
(8.0%対象 7,490円)  
絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 3年9月26日  
営業時間 平日AM3時~PM7時  
日祭AM9時~PM1時

 **読売センター成田**  
成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

# 8. 資料購入費 / ①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0167

お問合せNo XXXXXXXXXX

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3 年 10 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
合 計		7,490 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

領収日 3 年 10 月 26 日  
配達や集金の不行届きはお手数ですがお知らせください。

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0165

お問合せNo XXXXXXXXXX

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3 年 11 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
合 計		7,490 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

領収日 3 年 11 月 5 日  
12月の集金は、15日より開始します。よろしくお願致します

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0164

お問合せNo XXXXXXXXXX

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel85-8811

3 年 12 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2 千葉日報 ※	1	3,300
3		
合 計		7,490 円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円) (8.0%対象 7,490円)

領収日 3 年 12 月 19 日  
営業時間 平日AM3時~PM7時・日祭AM9時~PM1時

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

# 8. 資料購入費 / ①新聞購読料

《領収書添付用》

議員名 藤崎 勇一



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0163

お問合せNo

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel.85-8811

4年 1月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2	千葉日報 ※	1	3,300
3			
合計			7,490円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
 (8.0%対象 7,490円)

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 24年1月25日  
 2月の集金は、20日より開始  
 ます。宜しく願い致します。



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0163

お問合せNo

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel.85-8811

4年 2月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2	千葉日報 ※	1	3,300
3			
合計			7,490円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
 (8.0%対象 7,490円)

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 24年2月22日  
 配達や集金の不行届きはお手数  
 ずがお知らせください。



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



## 読売新聞 領収書

区域017

全戸0162

お問合せNo

お名前 藤崎 勇一 様

下福田120-2

Tel.85-8811

4年 3月分

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 朝刊 ※	1	4,190
2	千葉日報 ※	1	3,300
3			
合計			7,490円

◇左記の通り領収しました

※は軽減税率 (10.0%対象 0円)  
 (8.0%対象 7,490円)

絵 01 家庭01 クッ01 高島01 カレ01

領収日 24年3月25日  
 配達や集金の不行届きはお手数  
 ずがお知らせください。



## 読売センター成田

成田市美郷台1-12-4 電話 23-1451

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。